

第21回 金津創作の森 クラフトマーケット with Sweets
クラフトマーケット withスイーツ

10月20日(土)・21日(日)
 9:30～16:30 ※例年より30分繰り上げます。
 雨天開催

会場 アートコア全館、創作工房、ガラス工房、アトリエゾーン、第1駐車場



ガラスの小物



さんま皿

クラフトとスイーツを楽しむ秋の森



さんま皿やガラスの小物づくりなど イベント限定の特別体験も開催!

無料シャトルバスをご利用下さい



あわら市役所・JA総合物流センター・トリムパークかなづ各臨時駐車場から運行 ※JR芦原温泉駅も経由します。

金津創作の森 開館20周年記念 アートドキュメント2018

クリヨウジの大冒険



「貝の家」1992 ©YOJI KURI

11/3 (土・祝)
 12/16 (日)
 月曜休館

関連イベント

【対談「11PM」とクリヨウジ】

……高度成長期の人気TV番組「11PM」を語る
 クリヨウジ×土田ヒロミ(金津創作の森館長・写真家)
 日時 11月3日(土・祝) 14:00～15:30
 会場 アートコアミュージアム-2 ※無料
 定員 100人 全席自由

【クリヨウジトーク+アニメーション短編作品上映】

……アニメの先駆者が語る制作秘話
 日時 11月4日(日) 14:00～15:00
 会場 アートコアミュージアム-2 ※無料
 定員 100人 全席自由

【クリヨウジ・シネマ「11PMミニミニアニメ上映】

……日本テレビ系列「11PM」での貴重な放映作品を紹介
 日時 会期中 10:00～17:00
 会場 アートコアミュージアム-2またはギャラリー ※無料

会場 アートコアミュージアム-1、ギャラリー、野外
 時間 10:00～17:00(最終入場16:30)
 観覧料 一般800円(600円)、65歳以上・障害者400円、
 障害者の介護者(当該障害者1人につき1人)・高校生以下無料
 ※()内は20名以上の団体料金
 ※11月18日(日)関西文化の日(一般のみ観覧料半額)



クリヨウジ(久里洋二)

アニメーション作家、マンガ家、画家、絵本作家
 1928年鯖江市出身。文化学院美術科卒業。二科展特選。文芸春秋漫画大賞受賞。
 代表作「人間動物園」が世界中の映画祭で11冠受賞。TV「11PM」「ひょっこりひょうたん島」「みんなのうた」などで作品を発表。アニメーションの世界を日本に広める。

©YOJI KURI



助成 平成30年度コミュニティ助成事業(一財)自治総合センター)

- 月曜休館(祝日の場合開館、翌平日休館)
- (公財)金津創作の森財団事務局 TEL.73-7800 <http://sosaku.jp/>
- アンビション(レストラン&森の結婚式)問合せ アンビション TEL.73-4141



福井しあわせ元気大会で活躍を誓う

◆9月18日(火) 市役所



福井しあわせ元気大会(第18回全国障害者スポーツ大会)に出場する市内在住選手の激励会を開催し、4人が出席しました。市長は「晴れ舞台で練習の成果を発揮し、他県の参加者と交流も深めて、素晴らしい思い出に残る大会にしてほしい」と激励。選手を代表して、サウンドテーブルテニスに出場する竹村壽一選手が「普段の練習の成果を発揮します」と誓っていました。

デモスポで交流を

◆9月2日(日)、16日(日)、23日(日) 市内



9月29日(土)の福井しあわせ元気国体開幕に先立ち、3つのデモンストレーションスポーツ(通称:デモスポ)が市内で開催されました。2日(日)に3B体操、16日(日)にオリエンテーリング、23日(日)にカヌーポロをそれぞれ実施し、参加した市内外の初心者や経験者は、参加者同士で交流しながら、競技の楽しさを体感していました。

まちかど graffiti では、広報係が取材した「あわらの話題」をお届けします!



新しい道が完成!

◆9月1日(土) 笹岡



国道8号福井バイパスのあわら市笹岡一坂井市丸岡町玄女間が開通し、全線開通となったことを記念して、「福井バイパスウォーク」が開催されました。金津東こども園の園児や市民団体などによるダンスや太鼓、伝統芸能といった多彩なオープニングイベントのほか、ウォーキングイベントを実施。同日16時からの一般車両の通行開始を前に、坪江公民館から坂井市丸岡町玄女までの往復約6キロメートルを、地元住民をはじめとする約300人が歩き、にぎやかな開通となりました。

その後、開通式典も開かれ、西川知事や佐々木市長など、関係者や国会議員ら300人が出席。テープカットを行い、消防車やトラック、関係者を乗せた車両などが通り初めを行いました。

かるたで交通マナーを学ぶ

◆9月11日(火) 市姫荘



あわら警察署とあわら市交通安全協会、あわら市が共同で企画し、市内中学校の美術部が絵札を描いた「高齢者交通安全かるた」の初実演が行われました。

今回は、市姫荘を利用する高齢者12人が参加。「外出時明るい洋服身に着けて」といった交通安全に関する札が読まれると、「あった!」「あら、違った」などと、かるた取りを元気に楽しんでいました。また、札が1枚読まれて取ると、警察署署員が札の意味や注意することを説明。参加者たちは、楽しみながら交通マナーを学んでいました。